

平成22年4月16日

香川大学大学院地域マネジメント研究科一般公開イベント  
ビジネススクールで映画と地域を語る！第2弾!!  
地域密着型映画製作の魅力と可能性  
～映画「めおん」の監督&プロデューサーを招いて～

日時 2010年4月24日(土) 18時～20時(開場17時30分) 会費 無料

場所 香川大学大学院地域マネジメント研究科特別講義室

高松市幸町2-1 南側のキャンパスの正門を入れてすぐ左の建物(構内図参照)

アクセス JR昭和町駅から徒歩10分(一般駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください)

主催 香川大学大学院地域マネジメント研究科 HP [www.gsm.kagawa-u.ac.jp](http://www.gsm.kagawa-u.ac.jp)

参加方法 4/22(木)までに下記連絡先にEメールまたは電話でご予約下さい(収容定員の制約上先着70名まで)

## <プログラム>

### 1. トークセッション：地域密着型製作映画「めおん」の挑戦～野村監督&プロデューサーに何を聞きよるん！

講演：野村精司(映画「めおん」第2話監督&プロデューサー)

ナビゲーター：原 真志(香川大学大学院地域マネジメント研究科准教授)

昨年のさぬき映画祭のプレミア上映で満席となり、全国に先駆けて4月17日(土)から高松市のホールソレイユ2で公開の映画「めおん」は、菊川怜さんや香川県出身の木内晶子さんが出演し、男木島・女木島を舞台として製作された地域密着型映画です。島の人々の様々な協力を得てつくられ、高松と島をつなぐ連絡船「めおん」が結ぶ3つの男女の物語から構成される映画「めおん」のねらいや魅力について、舞台裏の秘話も含めて第2話監督&プロデューサーの野村精司さんに語っていただきます。

### 2. ラウンドテーブル：映画と地域資源の融合による新たなビジネス展開と地域活性化の可能性

話題提供：野村精司(映画「めおん」第2話監督&プロデューサー)

大西正泰(有限会社ベンチャーゲノム代表取締役、香川大学大学院地域マネジメント研究科院生)

コーディネーター：原 真志(香川大学大学院地域マネジメント研究科准教授)

香川県や四国には魅力ある特産品や観光資源などが数多くあり、それらを効果的に発信して地域活性化につなげようという試みが色々となされて来ていますが、課題も多く残されています。映画「めおん」には、本当は実在しないレストランや特産品が登場しますが、リアルでおいしそうととても気になります。映画の発信力と地域の様々な埋もれた資源がうまく結びつくことで新たなビジネスを展開し、地域活性化のきっかけになるのではないか、また地域の歴史・文化・生活に根ざした様々な要素がストーリーにうまく取り込まれることで映画に深みが出てより魅力的になるのではないか、そうした視点から、地域の特産品の販売や発信の試みの課題を考え、映画「めおん」と今後の映画製作における様々な映画と地域のシナジーの可能性を探ります。



#### ▶ ご連絡先

香川大学大学院地域マネジメント研究科共同研究室

Eメール [nagao@gsm.kagawa-u.ac.jp](mailto:nagao@gsm.kagawa-u.ac.jp) 長尾

電話 087-832-1955 長尾・瀧本 受付時間 午後1時～6時 土・日・火曜休

【香川大学幸町キャンパス構内図】



幸町南キャンパス

特別講義室  
(1階)

幸町北キャンパス